

# 平成26年度各地区協会活動状況報告

中国四国地区（広島大学）

1. 第42回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会

平成27年4月17日（金）当番館：香川大学 出席：10大学 29名

協議事項

- (1) 平成27年度国立大学図書館協会役員館等の選出について
- (2) 第62回国立大学図書館協会総会の研究集会テーマについて
- (3) 平成26年度中国四国地区協会活動状況報告について
- (4) 第62回国立大学図書館協会総会に向けてのその他の準備事項【意見交換】
  - a) ISOプロトコル変更に対するNACSIS-ILLの対応について
  - b) 国立情報学研究所教育研修事業の今後の方向性について
  - c) NACSIS-CATの新システムについて
- (5) 事業委員会の新体制（案）および活動計画（案）について
- (6) WEBサイトの運用について
- (7) 平成27年度以降の電子ジャーナルパッケージ等の整備方針について

承合事項

- 1) 図書・学術情報系事務組織について
- 2) 平成26年度の図書館活動について
- 3) 第62回国立大学図書館協会総会の研究集会で取り扱うテーマについて

2. 中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議

平成26年11月28日（金）岡山大学 当番館：鳥取大学 出席：10大学18名

協議事項

- 1) 図書・学術情報系専門員資格認定制度の今後のあり方について
- 2) 事業委員会の今後の在り方について
- 3) 電子ジャーナル・データベースの契約について
- 4) 大手電子ジャーナルの維持について

3. 中国四国地区国立大学法人等職員採用図書系専門試験実施委員会

第1回 平成26年4月18日（金）山口大学

4. 中国四国地区協会図書・学術情報系専門員資格認定委員会

第1回 平成26年11月14日（金）～21日（金）メール会議

5. 中国四国地区協会事業委員会（平成26年度委員長館 岡山大学）

総会

平成27年2月6日（金）岡山大学附属図書館5階大会議室 出席：9大学15名

協議事項

- 1) 平成27年度以降の国立情報学研究所目録システム地域講習会の開催について
- 2) 新事業委員会体制案について
- 3) 平成27年度活動計画（案）について

6. 中国四国地区協会実務者会議

平成26年12月19日（金）鳥取大学附属図書館 出席：10大学15名

テーマ：利用者から見た学修支援とは - その効果と課題 -

協議事項

- 1) ラーニング・コモンズの活用について
- 2) ビブリオバトル実施における効果と課題

## 7. 平成26年度国立大学図書館協会地区助成事業

事業名「国立大学図書館協会中国四国地区協会ワークショップ」

事業目的

電子資料の普及による非来館型サービスが謳われる今日の大学図書館では、ラーニングコモンズの設置に代表される利用者来館型サービス指向も強まっている。本ワークショップは、ハード面（施設・空間）およびソフト面（制度・企画・サービス）の両面から、学生の足を図書館に向けさせるアイデアと知識を得ることを目的とする。

参加者 13機関21名

事業概要

【会場】鳥取大学附属図書館

【日程】平成26年12月18日（木）13:30-17:30

【テーマ】インターネットになく図書館にあるもの -来館型大学図書館を考える-

【プログラム】

講演1「人的・情報サービスとしての図書館の機能を再考する」

小林隆志氏（鳥取県立図書館）

講演2「図書館を演出する - 人と情報をつなぐ空間づくり -」

尼川ゆら氏（空間演出コンサルタント）

ワークショップ1：事前課題見学会

ワークショップ2：「エントランスを演出する」（尼川ゆら氏）